

令和7年度 新潟県中学校陸上競技四種競技記録会 要項

(第52回全日本中学校陸上競技選手権大会四種競技指定大会)

- 1 主催 上越市陸上競技協会
- 2 主管 新潟県中学校体育連盟陸上競技専門部
- 3 期日 令和7年7月26日(土)
- 4 日程 競技場開場・準備開始 6時30分
競技場開放 7時15分～8時30分
受付 7時20分～8時00分
役員・監督打ち合わせ 8時00分
開始式・諸注意 8時45分(アナウンスのみ)
競技開始 9時00分
競技終了(予定) 16時45分
- 5 会場 高田城址公園陸上競技場(競技場コード:162020)
- 6 競技種目 男子共通 四種競技(競技順:110mH・砲丸投4kg・走高跳・400m)
女子共通 四種競技(競技順:100mH・走高跳・砲丸投2.721kg・200m)

7 参加資格

下記条件(1)～(3)のいずれかを満たし、市・地区中体連陸上競技専門部長の推薦を得た選手。

- (1) 通信陸上競技大会参加標準記録(男1850点・女1900点)に到達した選手。
- (2) 4種目のうち2種目以上で、単独種目の通信大会参加標準記録に到達した選手。
男子110mH(17秒20)砲丸投(5kg10m00、4kg11m50)走高跳(1m60)400m(56秒00)
女子100mH(16秒90)走高跳(1m40)砲丸投(9m20)200m(28秒10)
- (3) 上記(1)(2)に近い競技力を有する選手。

8 申込の仕方

- (1) 5月中旬にアスリートランキングに「本大会要項」を掲載する。
- (2) 参加を希望する学校(団体)は「7参加資格」を順守の上、各地区部長に7月21日(月・祝)まで出場希望の意思を伝え、推薦を得る。
- (3) 推薦を得た選手のみアスリートランキングからエントリーすること。受付期間は7月1日(月)～7月22日(火)とする。(期限厳守)
- (4) 問い合わせ先(各地区部長)
上越地区:齋藤夏樹(刈羽・刈羽中 0257-45-2005) 中越地区:河井大輔(弥彦・弥彦中 0256-94-2101)
下越地区:塩原史典(新発田・本丸中 0254-22-2525) 新潟地区:丸山穂高(新潟・松浜中 025-259-2106)
- (5) 参加料 1人1000円(当日受付で納入する)

9 競技規則

- (1) 2025年日本陸上競技連盟規則並びに本記録会要項、競技注意事項による。
- (2) ビブスナンバーは中学全県統一ナンバーを使用する。(クラブチームは別紙参照)
- (3) 参加する学校(団体)は役員、補助員を必ず出すこと。
- (4) 競技日程は「12競技日程」を参照のこと。

10 競技方法

- (1) トラック競技のレーン番号、フィールド競技の試技順はプログラムに数字で示す。なお、最終種目のみ、それまでの得点により番組編成を行い、掲示板にて発表する。(参加人数が少ない場合は、予め示しておく)
- (2) 競技者は規定のアスリートビブスをユニフォームの背と胸につける。なお、走高跳のみ背または胸の片側だけでよい。
- (3) トラック競技は腰ナンバー標識を右腰につける。腰ナンバー標識は各校で用意する。
- (4) 走高跳のバーの上げ方は次のようにする。
男子(練習1m40・1m61)1m43、1m46、1m49、1m52、1m55、1m58、1m61以後3cmきざみ
女子(練習1m18・1m36)1m21、1m24、1m27、1m30、1m33、1m36、1m39以後3cmきざみ
※記録のないもの(最初の高さをとべないもの)は0点とする。
- (5) 招集所は設けない。競技開始15分前にトラック競技はスタート地点に、フィールド競技は20分前に競技場所に集合し、審判員より点呼を受ける。点呼に遅れた者は競技に出場できない。
- (6) 競技用具は競技場備えつけのものを使用する。
- (7) スパイクの長さは走高跳9mm以下、その他の競技は7mm以下とする。

11 その他

- (1) 当日の受付は学校（団体）の顧問または顧問に代わる指導者・保護者が行うこと。参加料は学校（団体）でとりまとめて、当日、受付で納入すること。
- (2) 参加校からは1名以上の役員を出すこと。アスリートランキングで審判登録すること。また、当日の受付にて審判受付を行う。審判手帳があれば提出すること。なお、役員弁当は主催者で準備する。
- (3) 選手のマナーについては各校で十分に指導すること。
- (4) 競技場の開放は、7時15分～8時30分の時間帯とする。ただし、会場準備を優先とする。また、開始式（アナウンスによる諸連絡）の際は一旦、活動をやめて、放送をよく聞くこと。
- (5) 桜ロードと高田図書館付近の芝生広場とする。また、ウォームアップは競技に支障がないことに配慮しながら、芝生フィールドを除いた本競技場内で行ってもよい。ハードルなどの用器具は、備え付けの物を使用し、指定場所以外の場所では使用しないこと。投擲練習は、競技場内での公式練習のみとし、砲丸やメデシンボールを使用した練習はできない。
- (6) 選手は競技会中、立ち入り禁止場所に入ってはならない。
- (7) 会場付近にある自動販売機は使用しない。
- (8) ごみの処理は各自で行い、持ち帰ること。
- (9) 参加団体の役員の担当部署で、自校の生徒を補助員として割り当てるなどして、競技運営に協力いただきたい。
- (10) 競技会中に発生した傷害・事故等については主催者側で応急処置はするが、その後の処置については一切責任を負わない。
- (11) 同一会場にて第2回上越地区中学校陸上競技記録会も開催するので、参加を希望する場合は要項を確認の上、期日までにエントリーをすること。要項はアスリートランキングに掲載する。
- (12) 参加申込受付後、役員編成や参加校連絡文書をアスリートランキングの第2回上越地区中学校陸上競技記録会に掲載する。
- (13) 宿泊希望者については参加団体で宿泊の用意をすること。
- (14) 問い合わせ先 刈羽村立刈羽中学校 齋藤 夏樹（Tel0257-45-2005）

12 競技日程

※あくまで予定。第2回上越地区中学校陸上競技記録会の参加者数で競技開始時刻が前後する場合がある。

男子四種競技

順	性別	学年	種 目	競技開始時刻
1	男子	共通	四種 1 1 0 m H	9 : 00
2	男子	共通	四種砲丸投(4kg)	11 : 00
3	男子	共通	四種走高跳	12 : 30
4	男子	共通	四種 4 0 0 m	15 : 10

女子四種競技

順	性別	学年	種 目	競技開始時刻
1	女子	共通	四種 1 0 0 m H	9 : 35
2	女子	共通	四種走高跳	11 : 00
3	女子	共通	四種砲丸投(2.721kg)	13 : 30
4	女子	共通	四種 2 0 0 m	15 : 30

13 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会へ参加資格について

本記録会において、全日本中学校陸上競技選手権大会参加標準記録（男子2500点、女子2630点）を突破した者は第52回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場する資格を得る。資格を得た者で出場を希望する場合は県中体連陸上競技専門部長・横尾 淑人（新潟・坂井輪中）に申し出ること。その際に、参加手続きについての詳細を知らせる。